第45号議案

令和6年度新宿区一般会計補正予算(第4号)

令和6年度新宿区の一般会計補正予算(第4号)は、次に定めるところに よる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 191,829 千円を減額し、歳入 歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 187,248,722 千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の 歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

(債務負担行為の補正)

第2条 工事請負契約等に関する債務負担行為の追加及び変更は、「第2表 債務負担行為(工事請負契約等)補正」による。

(特別区債の補正)

第3条 特別区債の変更は、「第3表特別区債補正」による。

令和6年6月12日 提出

新宿区長 吉 住 健 一

第1表 歲入歲出予算補正

歳 入

款	項		補正前予算額	補正予算額	計
			千円	千円	千円
14 国庫支出金			29, 425, 867	$\triangle 39,925$	29, 385, 942
	2 国庫補助金		3, 078, 382	△39, 925	3, 038, 457
15 都支出金			17, 242, 747	△1, 188	17, 241, 559
	2 都補助金		9, 059, 409	△1, 188	9, 058, 221
18 繰入金			14, 404, 214	△178, 716	14, 225, 498
	1 基金繰入金		14, 404, 214	△178, 716	14, 225, 498
21 特別区債			8, 412, 000	28, 000	8, 440, 000
	1 特別区債		8, 412, 000	28, 000	8, 440, 000
歳 入	合	計	187, 440, 551	△191, 829	187, 248, 722

歳 出

款	項	補正前予算額	補正予算額	計	
		千円	千円	千円	
3 地域振興費		8, 822, 017	△115, 609	8, 706, 408	
	4 地域振興施設費	4, 624, 731	△115, 609	4, 509, 122	
4 文化観光産業費		6, 742, 026	8, 191	6, 750, 217	
	1 文化観光費	1, 379, 070	8, 191	1, 387, 261	
9 土木費		12, 530, 282	12, 530, 282 △113, 704		
	2 道路橋りょう費	4, 122, 066	△113, 704	4, 008, 362	
10 教育費		21, 373, 110	29, 293	21, 402, 403	
	2 小学校費	5, 691, 132	29, 293	5, 720, 425	
歳 出	合 計	187, 440, 551	△191,829	187, 248, 722	

第2表 債務負担行為(工事請負契約等)補正

事項	補 ፲	E 前	補 正 後			
事	期間	期間	限度額			
四谷ひろばグラウンド改修工事		千円	令和7年度	千円 155, 060		
新宿文化センター特定天井等改 修工事	令和7年度	107, 929	令和7年度	181, 413		
道路の無電柱化整備			令和7年度	133, 410		
四谷小学校校舎増築工事			令和7年度	15, 180		

第3表 特別区債補正

起	債	(の	П		<i>6</i> /-		起	債	限	度	額	
	1月 (<i>V)</i>	目		的	補	正	前		補	正	後	
1	1 文化観光産業施設整備				1 4 9	手 ,000	円		155,	千円 0 0 0			
2	学	校	施	設	建	設		1,005	,000		1	,008,	0 0 0
3	学	校	施	設	整	備		5 5 3	,000			572,	000
合						H		8,412	,000		8	, 4 4 0,	0 0 0

起債の方法 証券の発行又は普通貸借の方法により起債する。 証券発行の場合における発行価格は額面 100円につき98円 以上とする。

なお、証券発行の場合において発行価格が額面を下回るときは、その発行価格差額を埋めるために必要な金額を上欄の限度額に加算した金額を限度額とすることもある。

利 率 年 5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる財政 融資資金及び地方公共団体金融機構資金について、利 率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)

償還の方法 起債のときから据置期間を含め25年以内に、元利均等額、 元金均等額、満期一括額のいずれかの方法で償還をする。た だし、融資条件又は財政の都合により償還年限を短縮し繰上償 還をすることもある。

備 考 金融事情その他の都合により、起債額の全部又は一部を翌 年度に繰延起債することもある。